

国際交流サロン

3月の「世界の国技を見てみよう」は「ノルウェー・スキージャンプ」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

国	ノルウェー	国技	スキージャンプ
どんな競技か	専用の急傾斜面のジャンプ台から、スキー板と体でバランスをとり、空中を飛行して飛行距離と飛行や着地の姿勢の美しさを競う競技です。 1924年第一回冬季オリンピックのシャモニーオリンピックから男子ノーマルヒル(70m級)が始まりました。その後1964年のインスブルックオリンピックに男子ラージヒル(90m級)が、1988年のカルガリーオリンピックに男子団体が正式種目に加えられました。オリンピック種目には珍しく男子だけの種目でしたが、2014年のソチオリンピックから女子ノーマルヒルが加わりました。競技は2回のジャンプの飛距離と姿勢の美しさに風向きの影響などをポイントで加算して総合で判定されます。		



タイで牛の人工授精を伝授する
東京大学附属牧場チーム

4月の国際交流情報

ホームタウンガイド(笠間稲荷神社、つつじまつり、陶炎祭)

日 時: 4月29日(水)~5月5日(火)
午前10時~午後4時

集合場所: 笠間稲荷神社

☆4月の日本語教室の開講日

4月4日(土)・11日(土)・18日(土)
(友部公民館 午前10時~)

ホームタウンガイドのお知らせ

4月29日(水)から5月5日(火)までのゴールデンウィーク期間中に、外国人旅行者の観光案内を英語、フランス語、ドイツ語、中国語、タガログ語の多言語で行います。笠間稲荷神社・つつじまつり・陶炎祭の3か所に分かれて、協会のロゴが入ったオレンジ色またはグリーンのユニホームで巡回しています。

観光スポットへの道案内、店舗の案内などを主に、市内の情報をニーズに応じて提供します。どうぞ、ご利用ください。

問合せ: 一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

新たなスタート

少子化に伴い、本市小中学校の児童生徒数の減少が進んでおり、適正な学校規模を目指す中で、4月に笠間地区の3小学校(東小、佐城小、箱田小)が笠間小学校と、東中学校が笠間中学校と統合します。児童・生徒・卒業生、そして地域の人たちにとっては、歴史ある学校が閉校となることに大きな寂しさがあると思います。

学校は、学ぶ場であることはもちろん、地域コミュニティの交流の場でもありました。今後は、そ

うした学校の持っていた機能を担えるような利活用、体育館・グラウンド等施設の地域活用に向けての話し合いを進めていきます。

統合に向けては、小規模校から大規模校と環境が変わる子どもたちの不安を取り除けるよう交流事業を実施したり、通学の安全を確保するため、スクールバスの運行について協議したりするなど、保護者の皆様にもご協力をいただき、準備をしてまいりました。

平成27年度からは、市長と教育委員が構成員となる総合教育会議も設置されます。学力向上も含め、生き生きと学校生活が送れるような教育環境づくりを目指して、先生方とも協力しながら取り組んでまいります。

私の通っていた小中学校時代の校舎は建て替えられて現在はありませんが、今も仲間との思い出は色褪せず、鮮明に浮かんでいます。未来へ歩んでいく子どもたちにも、新しい仲間とさまざまな思い出を作りながらたくましく成長し、新たな伝統を築いていくことを期待しています。

笠間市長
山口伸樹



▲ 4小学校合同交流会にて